

# 中泊119

平成17年8月号

## 「潜水隊」全国合同訓練へ

6月11日に静岡県において緊急消防援助隊全国合同訓練が行われ、青森県隊の特殊装備部隊として、潜水隊員5名が訓練に参加しました。

この訓練は、「東海地震」を想定し全国各地から約400隊、約2000人の隊員が参加し、被災地での迅速かつ効果的な活動と技術の向上、連携の強化を目的に行われました。



【訓練に参加した潜水隊員】

## 水難救助捜索合同訓練

7月8日に、中泊町小泊漁港内において水難救助捜索合同訓練が行われました。

この訓練は、小泊漁港より北西約1km地点の沖合いで船舶同士による衝突事故が発生し、反動により乗組員4名が海に転落し、1名は自力で船舶に乗り込んだものの残り3名は行方不明となり、衝突した船舶の一艘から火災が発生したという想定で行われました。



【現地対策本部にて協議中】

## 花火に注意しましょう

火事/救急/救助は
119番
病院照会
57-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番



花火で遊ぶ時は、説明書をよく読み、次のことに注意して正しく遊びましょう。

人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばない。  
風が強い時は遊ばない。  
子供は大人と一緒に遊ぶ。  
まとめて一度に火をつけない。  
打ち上げなどの筒物は、途中で火が消えても、筒をのぞかない。  
花火をポケットに入れない。  
花火をバラして遊ばない。  
花火をする時は水を準備する。

## 外国人研修生が実務体験

6月29日に武田電子から、中国人研修生6名が中里消防署に実務研修に来ました。  
研修生は、消防訓練・消火訓練・救急法を体験し、真剣に取り組んでいました。



【消防署前にて撮影】

## 気をつけよう

中泊町にも消火器の悪質訪問販売の被害が出ています。  
主な手口は次のとおりです。  
消火器の点検業者と偽り高額な点検料を請求される。  
消防署の方からきたなどと、身分を偽る。  
住宅にも消火器が義務付けられたと嘘を言う。  
この消火器は、もう使えないと買い替えるように言う。

## 消防救助技術大会開催

6月30日に消防救助技術青森県大会が青森県消防学校で行われ、個人種目の「ロープブリッジ渡過」に出場した阿部隊員が見事優勝し、東北大会出場を決めました。

## 東北大会出場

東北大会は7月14日に宮城県消防学校で開催されました。全国大会に出場することはできませんでしたが、県代表として健闘しました。



【阿部隊員】

## 水難事故防止

夏も本番になり、皆さん海やプールに行くことが多くなると思います。そこで次のことに注意し、楽しく事故のないようにしましょう。  
その日の体調をチェックする。  
泳ぐ前に準備運動をする。  
子供は親と一緒に泳ぐ。  
無理せず自分の泳力にあった行動をする。